

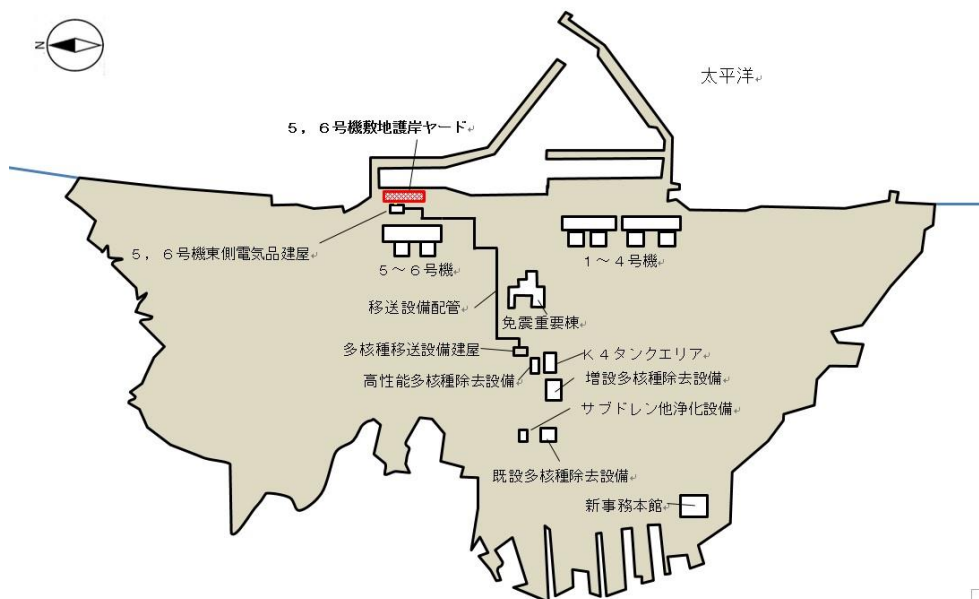
福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和5年1月12日（金）
- 2 確認箇所
多核種除去設備等処理水希釈放出設備（放水立坑（上流水槽））
- 3 確認項目
多核種除去設備等処理水希釈放出設備の補修の状況

4 確認結果の概要

多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）の第3回放出が11月20日に終了した。ALPS処理水希釈放出設備の放水立坑（上流水槽）（以下「上流水槽」という。）内の防水塗装に膨れがあった部分の補修が行われていることから、状況の確認を行った。（図1）（前回確認：[令和5年12月13日](#)）

- ・防水塗装の膨れがあった部分を切除した箇所に、プライマー（下塗り剤）の塗布、防水塗装の吹き付けを行っていた。（写真1）
- ・膨れの原因となったと想定される、目地内部の雨水を抜いていた。また、抜き終わった箇所は、復旧されていた。（写真2）
- ・頂版上では、目地に再度雨水が入らないよう、防水塗装を施工していた。（写真3）
- ・東京電力によると、塗装を修復した後、使用前検査の時と同様、水槽に水を張ることにより、水槽の貯水性能に問題が無いことを確認するとのこと。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1 - 1)
防水塗装の状況①

切除した部分にプライマーを塗布した状態



(写真 1 - 2)
防水塗装の状況②

防水塗装を吹き付けている様子



(写真 1 - 3)
防水塗装の状況③

再塗装が完了した部分の状況



(写真 2 - 1)
目地のコーキング切除及び水抜きの
状況①

チューブを取り付けて水抜きをしている状況



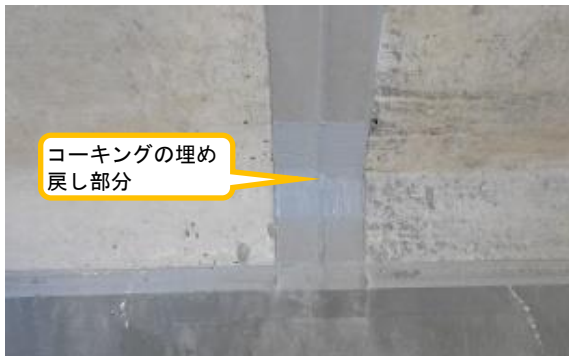
(写真 2 - 2)
目地のコーキング切除及び水抜きの
状況②

吸引器を使って水抜きをしている状況



(写真 2 - 3)
目地のコーキング切除及び水抜き
の状況③

目地のコーキングの復旧状況



(写真 2 - 4)
目地のコーキング切除及び水抜き
の状況④

目地のコーキングの復旧状況 (2 -
3 の拡大)



(写真 3)
頂版上の防水塗装完了後の状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。